

施設名称		〔48〕 東京都台東区立根岸社会教育館				
指定管理者の名称		アズビル株式会社		指定期間	H24.4.1 ~ H29.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	ビルディングオートメーション、産業オートメーション、システム開発、設計、製造、販売、賃貸、工事施工、保守、輸出並びに試験及び検査等					
(2)類似施設の管理実績	東京都墨田区みどりコミュニティセンター等（計29件46施設）					
(3)経営状況	売上総利益		販売費・一般管理費		営業利益（単位：百万円）	
	26年	65,096	51,076	14,020		
	27年	65,658	52,402	13,255		
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区根岸5-18-13（根岸図書館1階）					
(2)設置目的	区内の社会教育登録団体等に自主学習の場を提供し、学習活動及び組織活動を促進する。ラーニングスクエア等の学習機会を提供し、自主グループの結成、区民の生涯教育、文化教育の向上に助力する。					
(3)利用者	主に社会教育関係団体。					
(4)開館日・時間	開館日：火～日曜：9:00～22:00 月曜：13:00～22:00 休館日：国民の祝日 年末年始（12/28～1/4）設備点検日					
(5)規模	ホール:100名（129㎡）和室:40名（51㎡） 第一会議室:40名（51㎡）第二会議室:30名（42㎡）					
(6)人員体制	週40時間勤務 4名					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	生涯学習・社会教育活動に関する資料収集・情報提供、施設利用者への指導、助言及び相談、生涯学習ラーニングスクエアの実施、オリンピック・パラリンピック生涯学習講座の実施					
(2)自主事業	4 講座実施 延9回 延参加人員 192人					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料	13,862,000	17,561,000	17,387,000	18,406,000	18,738,000
	利用料金収入	2,250,000	1,800,000	1,880,000	1,675,000	1,695,000
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	16,112,000	19,361,000	19,267,000	20,081,000	20,433,000
決算	委託料	13,862,000	17,561,000	17,387,000	18,406,000	18,738,000
	利用料金収入	1,852,120	2,044,450	1,941,680	2,091,310	2,024,765
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	15,714,120	19,605,450	19,328,680	20,497,310	20,762,765
	収支	0	0	0	0	0
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	24年度	25年度	26年度	27年度
年間開館日数		日	339	340	342	343
自主事業等講座数		講座	17	14	14	15
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値（29年度）	25年度	26年度	27年度
利用率		%	45	41.8	41.4	43.3
利用人数		人	28,500	25,706	26,148	27,869

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み

新たに館のサークルフェスタを開催し、22団体582人の参加を得た。サークルフェスタによりサークル同士の連携を深めた。また、「おもしろ電気工作」や「子供下町散歩」など多様なニーズに応える事業を展開するなど、利用者の満足度アップを図った。オリンピック・パラリンピック講座では講座を独立させ、「ブラジルを知ろう!」という講座を実施した。

8. 評価項目  
 3: 協定等の水準を上回っている。  
 2: 協定等の水準どおりである。  
 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。  
 0: 協定等の水準を下回っている。  
 -: 評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[2]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数等の目標達成	[2]		
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)管理経費の効率化	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価  
 S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	自主事業講座においては、「徳川幕府と寛永寺の歴史」の定員を50人にして講座の定員設定を増やしたり、短期や単発の講座を実施するなど、より多くの方に生涯学習のきっかけを作れるよう努力している。
(2)施設の維持管理	A	年次計画・月次工程を立て、点検等を実施し、必要な修繕を行っている。また、施設の老朽箇所を洗い出し、速やかな是正処理を実施している。清掃業務は、毎日の日常業務の館内点検業務の際に清掃を実施している。
(3)利用者の満足度	A	利用者の意見を取り入れ、ロビーに展示ケースを設置し、サークル作品を展示している。また、利用団体に対し、可能な限り準備の手伝いをし、好評を得るなど、利用者の満足度向上に努めている。
(4)収入支出	A	利用収入は、若干減少している。公用団体の利用は増えたが、有料の団体の利用が減ったためである。なお、節電の励行に努める等、適切な予算執行に努力している。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

**妥当**

省エネ・節電に努めるとともに、利用者の安全に配慮した環境整備など、適切な施設運営を行っている。また、講座の受講後に、施設利用に関する相談を受け付けるなど、積極的に対応した結果、4つのサークルが新たに発足するなどの成果があった。

11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応

館のサークルフェスタを充実させ、団体・サークルの活動を活性化させるとともに、新たな団体の結成を促すことで、利用者の増加に努めていく。また、今後も講座を充実させて、若年層に向けた魅力ある講座を実施していく。